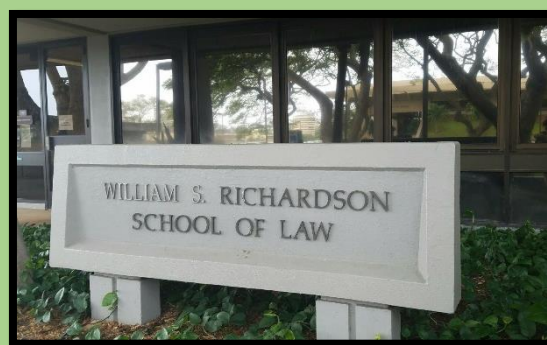




The University of Hawaii  
Spring Law Course 2016  
2016 年度 明治大学 法学部  
ハワイ大学春期法学研修報告書



ハワイ大学春期法学研修

<http://www.meiji.ac.jp/hogaku/hawaii/>

発行：明治大学法学部



# 目次

|                      |       |
|----------------------|-------|
| 1. 教員あいさつ            | 2     |
| 2. プログラムの紹介          | 3     |
| 3. ハワイ大学の紹介          | 4     |
| 4. ハワイの魅力            | 5     |
| 5. ハワイでの生活           | 6     |
| 6. レクチャー             | 7, 8  |
| 7. フィールドトリップ         | 9, 10 |
| 8. スケジュール            | 11    |
| 9. 参加者の感想            | 12    |
| 10. ハワイ大学の教授紹介       | 13    |
| 11. 2016 年度研修概要・編集後記 | 14    |



# 1. 教員あいさつ

## 海外への架け橋

法学部長 青野 覚

法学部では、2013 年度よりハワイ大学春期法学研修を実施しています。この研修では、ハワイ州唯一のロースクールである、ハワイ大学マノア校ウィリアム・S・リチャードソン法科大学院にて、英語で法律を学ぶだけでなく、州内の法律事務所、裁判所および政府機関への見学、州法律家協会の行事等を盛り込んだ充実した内容となっています。

ハワイは日系人が多いという特殊な土地柄で、観光地としても絶大な人気を誇る場所です。海外経験がないという方も比較的大きな不安を抱えることなく生活ができます。また、初めて海外留学する学生のために、事前のガイダンスや現地での通訳などのサポートが整っているので、英語力に不安のある学生も安心して参加できるプログラムです。

ぜひ、ハワイ大学春期法学研修に参加し、この研修で得られた経験をもとに国際的視野を広げ、海外への架け橋を築きましょう。

## 多文化共生時代に向けて

法学部専任教授 堀田 秀吾

この報告書は、2016 年度に実施された米国ハワイ大学マノア校における短期法学研修プログラムに参加した学生が作成した報告書です。参加者自身の体験を基に作成されたものですので、これから海外留学プログラムへの参加を検討している方々にもきっと参考になる情報が色々と詰まっていると思います。

ハワイ大学のプログラムは、私自身が立ち上げから過去4回の引率まで携わってきました。安全とはいえ、同時に外国ですから日本と異なる文化的要素もたくさんあったと思います。授業は、英語を学ぶというよりは、米国の法を学ぶことが主たる目的ですから、内容的にも大学の基礎教養科目で受講するような英語の内容とは大きく異なり、戸惑いも多かったかと思います。同時に、大変だったけれども得られたものも大きいでしょう。また、そういった異国の地で出会った人々、日本からの仲間とも確かな絆が築けたのではないかと思います。そういった経験や人とのつながりが、みなさんの今後の人生により影響を与えてくれると信じています。今後、多文化共生が当たり前になっていく社会において、これらのプログラムに参加したみなさんが、その知識と経験を生かして、活躍していかれることを願ってやみません。

## 2. プログラムの紹介

講義およびフィールドトリップを通して英語で法律を学ぶ短期海外留学プログラムです！

### 講義

現地の大学の先生が講義をしてくださいます。基本的に英語で行われますが、わかりにくい部分は各大学の先生が通訳をしてサポートをしてくださるので、英語力に多少の不安を持っている人でも大丈夫です。講義科目には日本では出会えないようなものもあり、自分の関心の持てる新たな分野が見つかるかもしれませんね！



### 放課後や休日

平日の講義は午前で終わる日、15～16時頃に終わる日など様々で、講義スケジュールに合わせてオアフ島内を散策しました。土日は講義がないので平日には行けない所まで出かけることもできます。私はサーフィンなどのマリンスポーツに挑戦しました。自由時間が十分にあるので、現地でしか経験できないことに積極的に挑戦してみるとさらに有意義な研修になりそうですね！



### 他大学との交流

移動中などは他大学の法学部生や法科大学院生や先生方とたくさん会話できる時間があり、帰国後も交流できる関係を築けます。様々な人と価値観を共有したり意見を交換したりすることは自分自身の成長につながったと実感できました。



### フィールドトリップ

裁判所や女性刑務所見学などの貴重な経験ができます。また、日本人の方で現在弁護士としてハワイで活躍されている方のお話なども詳しく聞かせていただくことができ、その後の勉強のモチベーション向上に繋がりました。



### ホームステイ

ホームステイではお客様としてではなく、家族の一員として生活します。家庭での使用言語は英語のみなので、英会話スキルの向上に繋がるでしょう。現地の家庭は日本の家庭と比べて放任主義的な面があるため、自分から積極的にホストファミリーに話しかけることも大切です。また、家庭によっては日本や他国からの留学生を同時に受け入れていることもあり、同じ研修の参加者以外の人たちとの交流もでき、異文化体験できるかもしれません。さらに、ホストファミリーと出かけることもホームステイならではの楽しみの一つです。私はホストマザーとその3人のお孫さんと一緒にショッピングに出かけました。



### 3. ハワイ大学の紹介

#### ハワイ大学マノア校

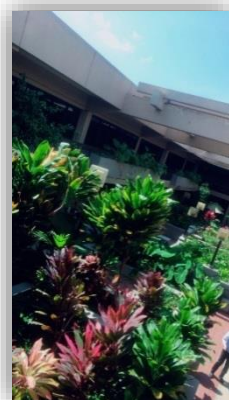
- 1907 年創立
- オアフ島のホノルル北に位置
- 敷地面積は和泉キャンパスの 180 倍以上
- 学生数：約 19,000 人
- 男女比：男子 45% 女子 55%
- 一橋大学、慶應義塾大学など日本の多くの大学と協定している



#### 留学生出身国ランキング

- 1 位：日本
- 2 位：中国
- 3 位：フィリピン  
(67 カ国のうち)

食堂は広くて美味しかったです！自然に囲まれていてのどかな雰囲気です♪



#### ウィリアム・S・リチャードソン

#### 法科大学院

- ハワイ大学マノア校に付属するロースクールであり、ハワイ州唯一のロースクール（アメリカには法学部がないので、実質的にハワイで法学を学ぶ唯一の場所）
- 2 学期制
- 専任の先生は 36 人で、様々な国籍の先生がいる
- 全米でも、環境法、ハワイ原住民法、アジア太平洋の各国法において高い研究レベルを誇る
- ロースクール独自の図書館を持ち、学生は 24 時間そこに入って勉強できる

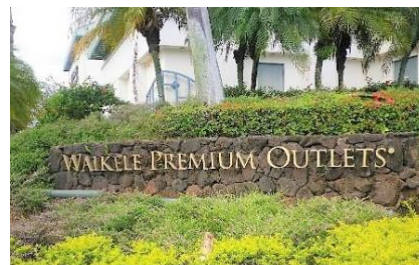
## 4. ハワイの魅力

ハワイには美しいビーチやアクティビティー、ショッピング等ととても多くの魅力があります。プログラムの日程には自由行動日が組み込まれているほか、大学の講義が終わる時間もあまり遅くない日が多いので、2週間で様々な体験ができると思います。

私たちはダイヤモンドヘッドやココヘッドに登ったり、ワイキキビーチから夕日を見たり、休みの日には、ハナウマ湾へ出掛けてシュノーケリングをしたりしました。天気の良い日のダイヤモンドヘッドからの景色は本当にきれいでした。ハナウマ湾でのシュノーケリングでは、魚はもちろん、野生のウミガメを見ることもできました！

中にはパラセーリングや射撃体験をした人もいます。日本では体験できないことばかりで、とても貴重な時間になりました。

また、ビーチはどこも雰囲気が違うので、色々なビーチに行ってみるのもとても楽しかったです。



ショッピングには、アラモアナセンターやロイヤルハワイアンセンター、カハラモール、ワイケレのアウトレット等へ行きました。ノースショアやダウンタウンにもかわいいお店がたくさんあるのでおすすめです！

ハワイは自然に囲まれた島ですが、「The Bus」は島中を網羅しており、これを乗り継げばほとんどの行きたいところへ自分たちで行くことができます。週末にはこの The Bus を活用して行きたいところに行ってみてください！





## 5. ハワイでの生活

### ○ホームステイ

この研修の特徴の一つが、滞在方法がホームステイであるということです。もちろん使用言語は英語ですので、英語に自信がない人は不安に思うかもしれませんが、すぐに慣れるので大丈夫です！ホストファミリーは住んでいる場所、家族構成など人によって様々ですが、どこのホストファミリーも良い人でとても楽しかったという声を聞きました。私のホストファミリーは車で海を見に連れて行ってくれたり、レストランでハワイ料理を食べさせてくれたりしました。

今後長い期間のホームステイを考えている人や、英語漬けの生活をしてみたい人には良い機会だと思います！

### ○食事

期間中、朝食と夕食は基本的にホームステイ先でとりますが、昼食は大学等で自分たちで食べることになります。大学には学食のほかにも色々なお店があり、とても充実しているので、困ることはありません！

放課後や休みの日には、みんなでハンバーガーやロコモコ、パンケーキ、シェイプアイスを食べに行ったりもしました。ハワイにはおいしい食べものがたくさんあるので、積極的に出掛けてみてください！



### ○交通手段

ハワイでの交通手段は基本的に「The Bus」です。大学に行くとき、どこかに出かけるとき、いつでもThe Busを使います。乗る頻度がとても高いので、コンビニやABCストアで一か月分の定期を買うことをお勧めします。はじめは乗るのに苦労するかもしれませんが、慣れてしまえば簡単です！バスはよく遅延するので、通学の際は余裕をもって家を出ると良いと思います。





## 6. レクチャー

様々な分野で活躍するハワイ大学の講師の方々の講義を体験できることが、本プログラムの魅力の一つでもあります。

### ・講義の形式

講義は基本的に英語で行われます。ですが、各大学の引率の先生方がバックグラウンドの説明や、通訳をしてくださるので、英語があまり得意でない方でも十分に理解できるはずです。

また、ほとんどの先生方がレジュメやパワーポイントを使用して授業をするので、少し聞き逃してしまったとしても大丈夫ですし、わからない単語があったら電子辞書等で調べながら聞くことによって理解をより深めることができます。

### ・授業のスケジュール

授業は1コマ90分です。一日に2から3コマ授業があります。

キャンパス内や図書館のツアーなども行われ、ランチタイムには友達と食堂で過ごしたり、大学構内をぶらついたたりして気分転換ができるので、無理なくこなせる余裕のあるスケジュールです。

### ・授業の内容

前半の講義のテーマ

|                |                      |
|----------------|----------------------|
| アメリカ法のイントロデュース | 日米の憲法比較              |
| ネイティブハワイアの権利   | 憲法      国際刑法      刑法 |

Mark A. Levin 先生による日米憲法比較は、日本語を織り交ぜながらの楽しい説明と分かりやすい例え話がとても印象的でした。様々な視点から日本とアメリカとの間にある違いや、その違いが発生する理由を学ぶことができます。ネイティブハワイアの権利の授業では、ハワイの歴史と共に制度の変遷を教わります。刑法の授業では、具体的な事例を取り上げてそれについて多角的に考察していくというスタイルで、日本で学ぶ刑法とは少し違う印象を受けます。



## 後半の講義テーマ

|     |         |          |      |
|-----|---------|----------|------|
| 同性婚 | ビジネス・ロー | 高齢者のための法 | 法律検索 |
| 環境法 | アジアの人権  | 労働法      | 交渉学  |

後半は、特に専門的な法律を扱う科目が多く、労働法や環境法などは日本でも似たような授業が設けられていますが、同性婚や交渉学はアメリカ特有の科目で特徴的です。特に交渉学は実際に学生同士でペアを作り、ロールプレイング形式で交渉の術を教わります。どの授業もただひたすら講義を聞いているのではなく、学生も積極的に参加できるような形となっており、法学を楽しく学ぶことができます。

### ・講義を受けてみて

これらの講義を受けてみた学生として、特に感じたことを2つ紹介します。

#### 1. 発言力の向上

普段の大学の法律の講義は大人数で行われていて、授業中に自分の考えを述べたり、質問したりする機会がありません。しかしこのプログラムは40人程度の少人数形式ですし、先生方の方から質問などを受け付けてくれるので、積極的に法律を学ぶことができます。

#### 2. 語学力を高める

英語で授業を受ける中で、自分に足りない英語の能力を見つめ直せます。単語が分からない…、自分はリスニングが苦手だ…、なんとなくは理解できるが話すのが難しい…など、日本に帰ってから克服すべき課題を見つけることができ、これからの英語の勉強にも活かすことができます。



## 7. フィールドトリップ

### 1. Federal District Court

アメリカ合衆国は連邦制を採用しており、連邦裁判所と州裁判所の2種類の裁判所が存在しています。

初めに訪れたのは連邦裁判所です。

ここで女性の判事の方にお話を伺いました。

実際の法壇に座るといふ貴重な体験もさせていただきました。



### 3. Supreme Court

カメハメハ大王像で有名なこの建物は、1階が博物館、2階は裁判所になっていました。

ここでも判事の方にお話を聞き、その後、博物館を見て回ってハワイの法の歴史について学びました。

### 2. State Circuit Court

次に州巡回裁判所を訪れました。

ここでも、判事の方から貴重なお話を伺いました。夢に向かって頑張ろうと思えるお話をしてくださり、勇気づけられました。





#### 4. Goodsill Anderson Law Firm

次はハワイの弁護士事務所です。  
ハワイで実際に活動しておられる弁護士の方にお話を聞きました。  
ロースクールの話から  
弁護士の活動内容まで  
幅広くお話をいただきました。  
とても綺麗なオフィスでした！



#### 5. State Capitol

ハワイ州会議事堂では、州知事や職員の方にお話を伺いました。  
州知事はお忙しい方ですが、私たちのために時間を作ってお話をしてくださいました。  
固い場所ではありましたが、職員の方も知事も気さくに話しかけてくださいました。



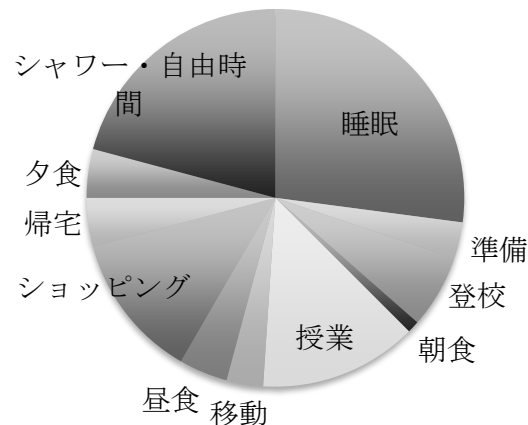
#### 6. Women's Community Correctional Center

最後に訪れたのは女性刑務所でした。  
ここでは、段階に応じてではありますが、私が思っていたより、それぞれ受刑者が自由な環境で過ごしていて、明るくフレンドリーな方が多いことに驚きました。  
刑務所に関して持っていたイメージとはかなり異なっている状況を見て、実際に見てみないとわからないことも多くあることを強く感じました。



## 8. スケジュール

ある日の予定



### 1 ～2 日目 (Sat～Sun)

ついにハワイに到着！早速ホストファミリーと観光などに出かけた人もいたようです。2 日目はバスパス（定期のようなもの）を購入し、次の週に備えて、一人で学校に行く練習をしました。

### 3 ～7 日目 (Mon～Fri)

授業は大体昼～15 時か 16 時までには終わったので、そのあとアラモアナへ出かけたり、学校の近くのカフェに行ったり、思い思いに放課後を楽しみました。水曜日には裁判所などの色々な場所へ見学に出かけ、金曜日には、大学のみんなと一緒に堀田先生にワイキキの美味しいステーキ屋さんに連れて行ってもらいました。

### 8～9 日目 (Sat～Sun)

待ちに待った FREE DAY!! 明治のみんなとはもちろん、ホストファミリーや他大学の人と出かける人もいました。私は土曜にハナウマベイへ遊びに行き、日曜はダイヤモンドヘッドに登ったあとワイキキでショッピングなどを楽しみました。

### 10～13 日目 (Mon～Thu)

先週と同じく平日は授業。火曜のフィールドトリップではハワイ州議会や女性刑務所へフィールドトリップに出かけました。それらが終わったあとは、みんなで近くのカイルアビーチで遊びました。

### 14 日目 (Fri)

朝から大学のみんなでワイケレアウトレットとアウラニへ！そしてホストファミリーと最後の夜を楽しみました。

## 9. 参加者の感想

### ・法学部3年女子(M・K)

ハワイの研修に参加して本当に良かった、と感じています。ハワイで出会った人々は皆さん本当に気遣いが素晴らしく、心にゆとりを持っていました。形式的なものではなく、皆さんが心から「ようこそ」を伝えようとしてくれているのが本当によくわかりました。

大学では、アメリカ、ハワイならではの法律の仕組みや、環境法や労働法、人権に関する法律まで幅広く学びました。しかしそれらは決して堅苦しいものではなく、英語が完全に分かるわけではない私たちを理解してうまく呼吸を挟みながら、先生方は楽しさを交えつつ授業を展開してくださいました。日本でただ教科書と向かい合っただけで勉強するだけでは決して得られないような、先生と学生と一緒に考えていくという授業のスタイルを知ったことは大きな発見のひとつです。また、授業後にどこに遊びに行くかを考えるのも、楽しみの一つでした。帰る時間や乗るバスを気にしたりしたことも、生の「暮らし」を体験するととても良い経験となりました。またハワイに行く機会もきっとあると思うので、その時はホストファミリーにも会いに行きたいです。素晴らしい2週間をありがとうございました！

### ・法学部2年女子(Y・N)

ハワイ大学法学研修に参加して見たもの、聞いたもの、出会った人たち、全てが私にとって忘れられない貴重な財産になりました。出発前は英語での講義やホームステイなどに不安ばかり感じていましたが、いざ始まってみれば講義はとてもおもしろく、またホストファミリーは色々なところに連れて行ってくれたり、たくさん話しかけてくれたりして、あっという間にハワイでの生活に慣れ、楽しむことができました。

毎日の生活では英語を話さざるを得ないため、二週間で英語力を向上させることは難しくても、英語を口にするのに抵抗がなくなったように思います。また、自分の英語が通じたときの喜びや通じなかったときの悔しさをたくさん味わって、自分の英語力の程度を知り、英語学習へのモチベーションを高めることができました。

二週間という短い期間のプログラムではありますが、日本にいてはできないたくさんを経験でき、本当に参加して良かったと思っています。興味を持った方には是非参加してほしいです！





## 10. ハワイ大学の教授紹介



• **Spencer Kimura**

本研修のハワイ大学の担当者です。

スペンサー先生は、ハワイ大学法科大学院のご出身であり、母国語の英語はもちろんのこと日本語も大変お上手な方で、様々な面で私たちを支えてくださいました。



• **Mark Levin**

日米法比較や同性婚などについて教えてくださいました。  
授業が面白く、日本語も堪能です。



• **Melody MacKenzie**

ネイティブハワイアンの人権について教えてくださいました。  
ハワイの歴史や文化を把握できます。



• **Tae-Ung Baik**

国際刑法や、アジアの人権について教えてくださいました。  
丁寧な授業なので理解しやすいです。



• **Ken Lawson**

刑法について教えてくださいました。  
実際にあった事件を取り上げ、実践的な授業で面白いです。



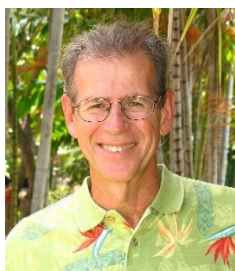
• **Justin Levinson**

ビジネス法について教えてくださいました。  
授業のテンポが良いです。



• **David Pietsh**

老人法、家族法について教えてくださいました。  
詳しい教科書をくれます。  
もちろん中身は全て英語…



• **John L. Barkai**

交渉学について教えてくださいました。  
Barkai 先生は交渉学の有名な先生で  
授業も非常に上手です。

# 1 1. 2016 年度研修概要・編集後記

## ☆研修概要

### ○名称

ハワイ大学春期法学研修

### ○研修校

ハワイ大学マノア校ウィリアム・S. リチャードソン法科大学院

### ○期間

2017 年 2 月 25 日～2017 年 3 月 12 日

### ○滞在先

ホームステイ(朝食・夕食付)

### ○研修費用

約 40 万円

法学部から 8 万円の助成あり

### ○参加人数

11 人(学部生 9 人、院生 2 人)

琉球大、青山学院大、愛知大、早稲田大を含めると 50 人

### ○単位認定

研修後のレポートで判断し、翌年度集中法学部科目として成績評価を行い、2 単位を付与

## ☆編集後記

### ・法学部 3 年(N・S)

この研修で初めて日本を出て、もちろんホームステイも初めてだったので、最初は不安しかありませんでした。自分の英語が通じないことに悔しさを覚えることもありましたが、ホストファミリーとの会話、新しい友達との観光、難しいながらも楽しい授業から、たくさんの貴重な経験ができました。積極的なタイプではないわたしが、一人で見知らぬ街を歩いたり、どうにか英語で思いを伝えようとしたりできるようになれたのは、この研修のおかげです。貴重な経験ができる研修の魅力をこの冊子から感じて、参加してみたいと思っていただけると嬉しいです。

### ・法学部 2 年(K・M)

ハワイでは本当に様々な体験ができます。大学での法律の授業はもちろんのこと、日本にはない綺麗な海や山などの大自然、サーフィン、シュノーケリング、スカイダイビング、ショッピングなどなど挙げたらきりがありません。こういった貴重な体験を英語が苦手だからといって、敬遠してしまうのは非常にもったいないことだと思います。僕自身、英語は大の苦手でしたが、案外なんとかなりました。この冊子を読んで少しでも興味を持ったならば、この法学研修にチャレンジしてみてください。あなたが抱えている不安よりも、行ってから体験する感動や楽しみが遥かに大きいことを保障します。



# *Great Memories in Hawaii*

